



後退牽引キット

Groundsmaster® 4500/4700-D シリーズロータリーモア および
Reelmaster® 7000-D シリーズのトラクションユニット用

モデル番号 136-3620

取り付け要領

取り付け

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

1

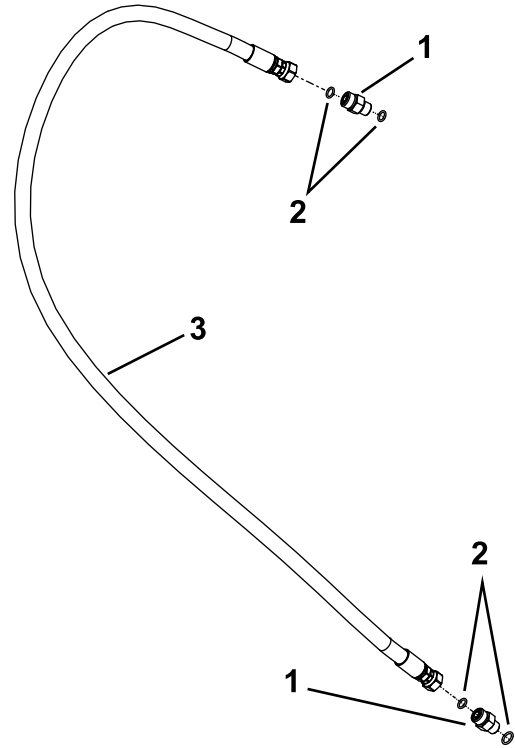
マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

以下に示す手順は標準的なものです。状況に合わせて、できるだけこの手順に沿って取り付けを行ってください。

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. カuttingユニットを下降させる。
4. エンジンを止め、キーを抜き取る。



g342444

図 1

1. ストレートフィッティング
2. Oリング
3. ホース

2

ホースを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホース
2	ストレートフィッティング
1	油圧プラグ

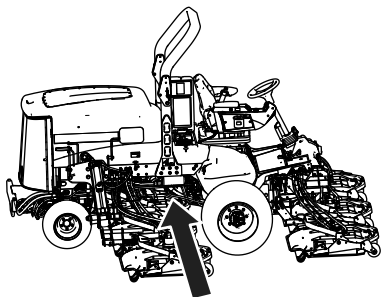
手順

1. 図 1 のように、ホースにストレートフィッティングを取り付ける。

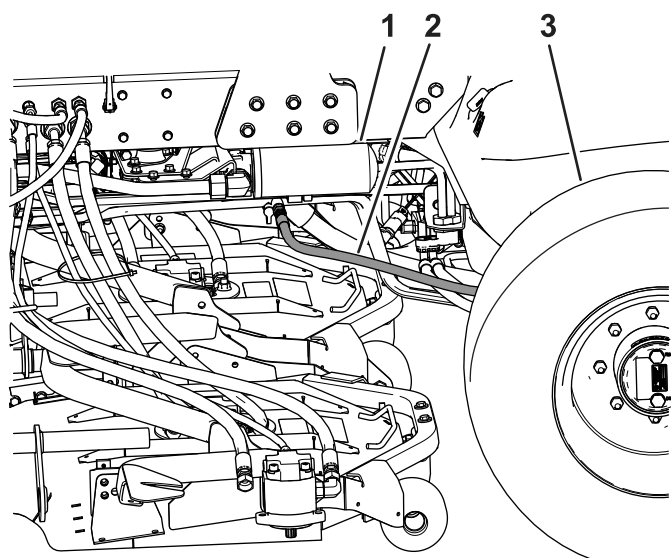
注 フィッティングについているOリングに油圧オイルを塗る。



2. 油圧ラインのポートについている診断用のフィッティングを外す 図 2。外したフィッティングは牽引終了後に元通りに取り付けるので保管しておく。
3. 後走行マニホールドのポートのプラグを外す 図 3。このプラグは廃棄する。
4. 機体右側のフィルタの下の油圧ラインのポートにホースを接続する 図 2。



g342445



g342449

図 2

- | | |
|---------|----------|
| 1. フィルタ | 3. 右前タイヤ |
| 2. ホース | |

5. 図 3 のように、後走行マニホールドのポート M8 と P2 との間にホースを取り付ける。

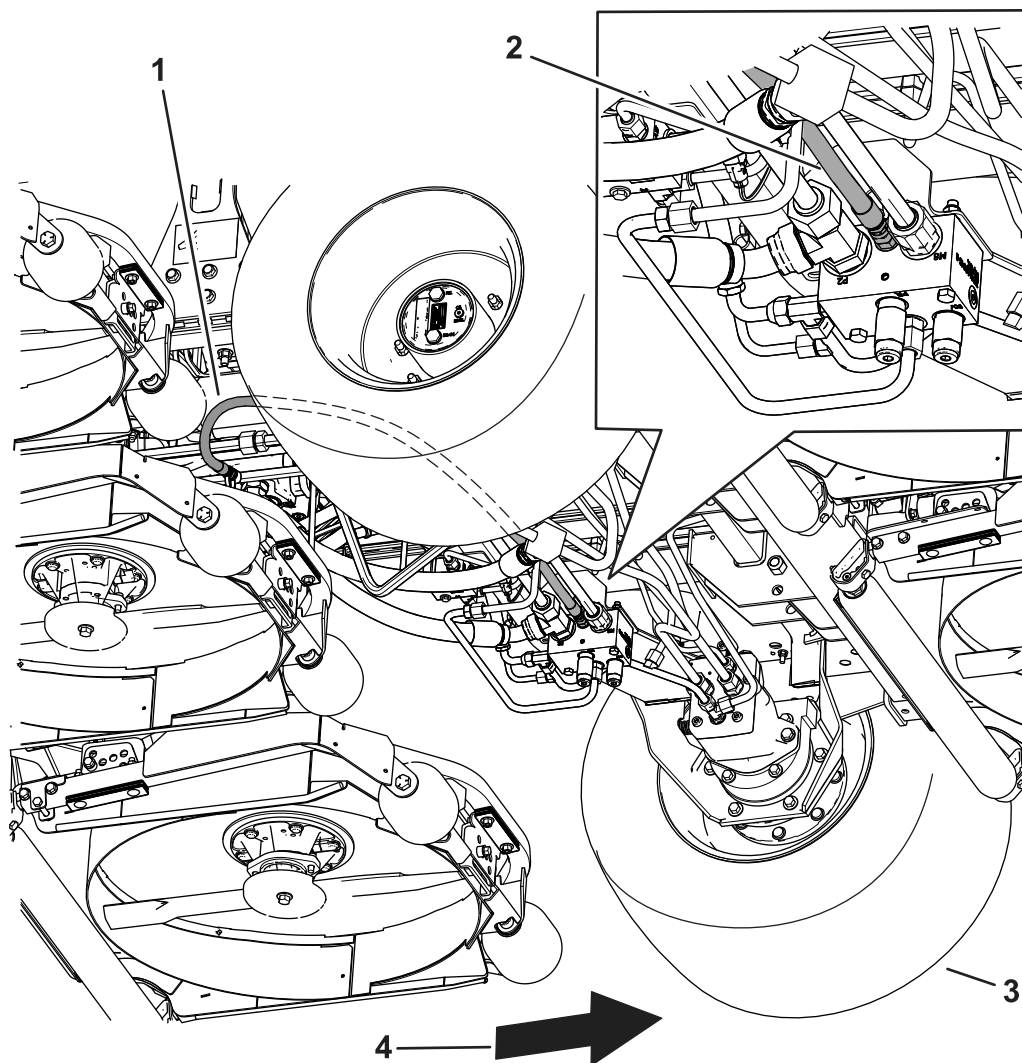


図 3

g342448

1. ホース
 2. ホースをマニホールドに取り付けた状態
 3. 左前タイヤ
 4. 機体前方
-
6. 緊急時の牽引移動の説明 オペレーターズマニュアルを読む。
 7. 駐車ブレーキを解除し、カッティングユニットはできるだけ低い位置に降ろす。
 8. 牽引移動を行う。
 9. 牽引移動が終了したら、マニホールドとフィルタ近くのポートからホースを外す。
 10. 後走行マニホールドのポートに、新しいプラグを取り付ける。プラグを 34 N・m (3.5 kg.m=25 ft-lb) にトルク締めする。
注 この油圧プラグは使い捨てです。追加が欲しい場合には代理店から購入してください。
 11. 油圧ラインのポートに、診断用のフィッティングを取り付ける。



Count on it.